

要 旨

試験委託者

環境庁

表 題

トリデシルアルコールのオオミジンコ (*Daphnia magna*) に対する急性遊泳阻害試験

試験番号

E D I 9 8 0 0 6

試験方法

本試験は、OECD化学品テストガイドライン No.202「ミジンコ類、急性遊泳阻害試験および繁殖試験」（1984年）に準拠して実施した。

- 1) 被験物質：トリデシルアルコール
- 2) 曝露方法：半止水式（曝露24時間後に試験液の全量を交換）
- 3) 供試生物：オオミジンコ (*Daphnia magna*)
- 4) 曝露期間：48時間
- 5) 連数：1試験区につき4連
- 6) 生物数：20頭／1試験区（1連につき5頭で1試験区20頭）
- 7) 試験濃度：対照区、助剤対照区（助剤濃度 100 μ L/L）0.10, 0.22, 0.46, 1.0 および 2.2mg/L（設定濃度）
- 8) 試験液量：100mL
- 9) 照明：室内光、16時間明／8時間暗
- 10) 試験水温：20 \pm 1 $^{\circ}$ C

結 果

- 1) 24時間曝露後の結果
24時間半数遊泳阻害濃度 (EiC50) = 0.92mg/L (95%信頼区間：0.75～1.1mg/L)
- 2) 48時間曝露後の結果
48時間半数遊泳阻害濃度 (EiC50) = 0.61mg/L (95%信頼区間：0.49～0.75mg/L)
最大無作用濃度 (NOECi) = 0.22mg/L
100%阻害最低濃度 = 2.2mg/L
(上記濃度は、全て設定濃度に基づく値)